

令和3年9月29日

令和3年第3回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

(その2)

国際文化観光局



# 公益財団法人神奈川文学振興会 令和3年度事業概要報告書

## 1 設立及びその目的

- (1) 設立の根拠 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律  
(2) 設立年月日 昭和57年4月1日  
(3) 設立の目的 神奈川県にゆかりのある近代文学及び児童文学に関する各種資料を収集、保存、展示し、文学関係者及び神奈川県民の利用に供することにより、文学の振興と文化の発展に寄与することを目的として設立  
(4) 公益認定公示日 平成23年4月14日

## 2 所在地

横浜市中区山手町110番地

## 3 出資金

- (1) 設立当時 5,000万円

出資者 神奈川県

- (2) 令和3年3月末日現在 1億1,000万円

出資者 〔 神奈川県 5,300万円  
民間 5,700万円

## 4 令和3年度事業計画及び予算等に関する書類

別添資料のとおり

## 5 令和2年度事業報告及び財務諸表

別添資料のとおり

## 6 役員 (令和3年9月1日現在)

理事長 辻原 登  
副理事長 長谷川 權  
専務理事 清原 康正  
理事 荻野 アンナ 尾崎 真理子 佐藤 宗子 新保 祐司  
富岡 幸一郎 藤沢 周 八木 幹夫  
監事 竹口 秀夫 永峰 潤



令和3(2021)年度

事業計画書及び予算書

令和2(2020)年度

事業報告書及び決算報告書

# 令和3(2021)年度事業計画書及び予算書

## 事業計画書

### 1 指定管理事業

#### (1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

##### ア 収集

寄贈・寄託及び購入によって、神奈川ゆかりの資料を中心に日本の近代文学関係資料を収集する。

##### イ 整理・保存

(ア) 日常受け入れる資料及び受入済みの資料のデータを電算機に入力し、整理作業を進め、収蔵する。

(イ) 肉筆資料を中心として画像データ化を進める。

##### ウ 閲覧・レファレンス

(ア) 収集した図書・雑誌を閲覧に供する。

(イ) 特別資料の特別閲覧、展覧会のための資料の貸出、資料写真の利用等の請求に応じる。

(ウ) 近代文学関係資料等についての問い合わせに対して、調査し回答するレファレンスサービス及びコピーサービスを常時行う。

(エ) 登録済みデータのインターネットによる公開を行う。

#### (2) 資料の複製

常設展示候補及び館蔵資料の中から複製を作製する。

##### <主な作製予定資料>

夏目漱石 本多直次郎宛書簡 ほか

#### (3) 展覧会・講演会等の開催

展示館では、第1展示室で常設展「神奈川の風光と文学」を継続して展示する。

第2、第3展示室では、次のとおり特別展2回、企画展2回、同時開催でスポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」を1回開催する。

##### ア 特別展・企画展の開催(関連講演会等も含む)

(ア) 特別展 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの—ミステリー・ファッション・スポーツ—」

会期 4月1日(木)～5月16日(日) ※全体の会期は3月20日(土・祝)から

編集委員 浜田雄介

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 河出書房新社、光文社、国書刊行会、筑摩書房、東京創元社、博文館新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 2019文豪ストレイドッグス製作委員会、K A A T神奈川芸術劇場

##### <特別展関連事業>

・朗読会

期日 4月17日(土)  
出演 佐野史郎  
作品 「押絵と旅する男」(江戸川乱歩作)

・講演会

期日 4月24日(土)  
講師 中条省平  
演題 「私の好きな『新青年』の作家たち——乱歩、久作、十蘭」

・トークイベント

期日 5月8日(土)  
出演 芦辺拓、佐山一郎、浜田雄介  
演題 「『新青年』という運動体」

・ギャラリートーク

期日 会期中毎週金曜日  
解説 展示担当者

(イ) 企画展・収蔵コレクション展20「生誕90年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらま  
ずー」

会期 5月22日(土)～7月18日(日)  
後援 三浦哲郎文学顕彰協議会、二戸市観光協会、金田一温泉旅館組合、  
NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k  
協賛 幻戯書房、新潮社、東急電鉄、横浜高速鉄道、  
神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T神奈川芸術劇場

同時開催 スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」

<企画展関連事業>

・講演会 ※友の会講座

期日 6月19日(土)  
講師 勝又浩  
演題 「三浦哲郎一家霊を負った人ー」

・朗読会

期日 7月17日(土)  
出演 栗原小巻  
作品 「三浦哲郎作品から」

・ギャラリートーク

期日 会期中の日曜日に計5回  
解説 展示担当者

(ウ) 企画展「佐藤さとり展ー『コロボックル物語』とともにー」

会期 7月22日(木・祝)～9月26日(日)  
特別協力 講談社(予定)  
後援 神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、横須賀市教育委員会、  
一般社団法人日本国際児童図書評議会(J B B Y)、鬼ヶ島通信社、  
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校、  
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校同窓会 牧陵会、

NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k  
協賛 偕成社、ゴブリン書房、理論社、  
東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会  
広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<企画展関連事業>

・トークイベント

期日 9月4日(土)  
出演 柏葉幸子、野上暁、金沢千秋  
作品 「佐藤さとる先生の思い出」

・佐藤さとる講演会記録音声を聴く会

期日 7月31日(土)、9月18日(土)  
内容 佐藤さとる講演会(平成19年開催)の音声を写真とともに公開

・ギャラリートーク

期日 会期中の金曜日に計3回  
解説 展示担当者

・展覧会図録の刊行

(エ) 特別展「樋口一葉展－わが詩は人のいのちとなりぬべき」

会期 10月2日(土)～11月28日(日)  
編集委員 藤沢周  
特別協力 公益財団法人日本近代文学館、山梨県立文学館、  
台東区立一葉記念館(予定)  
後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k(全て予定)  
協賛 京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、  
神奈川近代文学館を支援する会(全て予定)  
広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

<特別展関連事業>

・ギャラリートーク

期日 会期中毎週金曜日(予定)  
解説 展示担当者

・展覧会図録の刊行

イ 講演会・朗読会等の実施

(ア) 講演会

期日 7月3日(土)  
講師 新保祐司  
演題 ベートーヴェン生誕250年記念講演会「ベートーヴェンと日本近代文学」

(イ) かなぶん連句会(後援:月刊「望星」)

期日 11月23日(火・祝)  
出演 小島ゆかり、辻原登、長谷川權  
題 未定

(ウ) 花音朗読コンサート(共催:語りと音楽・花音 会場:展示館ホール)

期日 9月11日(土)  
朗読 語りと音楽・花音

- 作品 「佐藤さとるの世界」
- (エ) DVD上映会
- 期日 8月9日(月・振休)
- 作品 「被爆とわたくし」

(4) 各種行事の開催

ア 子ども向け行事

- (ア) 夏の文学館スタンプラリー2021  
鎌倉文学館と協力した夏休みの子ども向け企画  
期間 7月～9月(予定)
- (イ) 「ミュージアムミッション2021」  
近隣の博物館を巡るクイズラリー  
期間 7月21日(水)～8月31日(火)(予定)
- (ウ) かなぶんキッズクラブ
- a 紙芝居がはじまるよ！(会場：神奈川近代文学館 展示館中会議室)  
期日 8月11日(水)  
出演 山下康  
作品 未定
- b 子ども映画会(会場：展示館ホール)  
期日 8月25日(水)、26日(木)  
上映作品 未定
- c 絵本であそぼ！(会場：展示館中会議室)  
期日 8月21日(土)  
出演 よこはま文庫の会  
作品 未定
- d ブックトーク(会場：展示館中会議室)  
期日 8月21日(土)  
出演 こけももの会  
タイトル 「佐藤さとるさんのお話は、ふしぎがいっぱい」

イ 学校教育連携事業、他館等との共催・後援・協力・交流事業

- (ア) 図書館等巡回パネル展の実施  
県内の学校図書館や県内公共図書館などに提供するためのパネル展パッケージを製作する。「中島敦展」ほかパネル展を県立高等学校図書館や、県内公共図書館に提供する予定である。
- (イ) その他各種事業の実施
- a 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会との共催イベント
- | 期日        | 内容                                  |
|-----------|-------------------------------------|
| 5月22日(土)  | 令和3年度総会・生徒研修会(ビブリオバトル準備会)           |
| 7月24日(土)  | 第10回ビブリオバトル&かながわ高校生POPフェスタ<br>生徒研修会 |
| 8月28日(土)  | 生徒研修会(図書館報コンクール準備会)                 |
| 11月20日(土) | 第10回図書館報コンクール                       |

令和4年1月22日(土) 生徒研修会

b 神奈川県子ども読書活動推進フォーラム

共催 神奈川県立図書館、神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会

期日 11月28日(日)

講師 未定

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

c 神奈川県立総合教育センターとの共催事業

共催 神奈川県立総合教育センター

期日 8月4日(水)

内容 国語の授業づくり研修講座及び施設見学

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

d 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミとの共催事業

共催 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミ

期日 8月(予定)

内容 横浜国立大学大学院「一柳ゼミ・教育インターン in 文学館」

会場 神奈川近代文学館 本館特別会議室

(5) 啓発広報事業

機関紙「神奈川近代文学館」等の印刷物の企画編集、発行等を行う。

「神奈川近代文学館」 第152号から第155号を発行する。

## 2 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

展覧会観覧者に主題となっている作家の著書、研究書などを提供するため、閲覧室に展覧会関連読書コーナーを設置し、展示室と閲覧室との連携を図る。

- ・特集・雑誌「新青年」 4月1日(木)～5月16日(日)※令和3年3月20日(土・祝)から設置
- ・特集・三浦哲郎 5月22日(土)～7月18日(日)
- ・特集・佐藤さとの 7月22日(木・祝)～9月26日(日)
- ・特集・樋口一葉 10月2日(土)～11月28日(日)

(2) 神奈川近代文学館懇話会

館の事業の普及と利用者の増加を図るため、懇話会会員による懇談を行う。

(3) 神奈川近代文学館友の会

ア 館の事業の普及と利用者の増加を図るため、友の会の会員を募る。

イ 友の会の会員の集いを開く。

期日 6月19日(土)

ウ 文学散歩―近隣施設や県内外の文学ゆかりの地を訪ねる。

(ア) 秋の文学散歩

期日 10月(予定)

コース 未定

(イ) 近隣の類似施設訪問

期日 令和4年2月(予定)

コース 未定

(4) 神奈川近代文学館を支援する会

神奈川近代文学館を支援する会の会員を募り、広報協力を呼びかける。また、機関紙の発行及び財団の実施する文学館事業の支援を行う。

「神奈川近代文学館を支援する会」総会兼懇親会

期日 11月(予定)

(5) 博物館実習等の実施

各大学からの博物館実習生等を受け入れる。

(6) 他館等との共催、他館等への後援等

ア 共催事業

(ア) 特別展「新青年展」記念上映会(共催：文芸映画を観る会)

期日 5月1日(土)、2日(日)

上映作品 E・A・ポー原作「アッシャー家の末裔」(1928年 フランス)  
「カリガリ博士」(1919年 ドイツ)

イ 後援事業

(ア) 吉里吉里忌2021

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 4月10日(土)、11日(日)

講師 大竹しのぶ、朴勝哲ほか

会場 山形県川西町フレンドリープラザ

(イ) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会

主催 大衆文学研究会神奈川支部

期日 6月26日(土)、9月26日(日)、11月21日(日)(予定)

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(ウ) 大佛次郎研究会公開発表会

主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館

期日 5月21日(金)(予定)

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール、中会議室

講師 講演 小柴俊雄、織田紘二

朗読 原田静

テーマ 「大佛次郎と歌舞伎」

※12月1日(水)から令和4年3月31日(木)は本館・展示館のエレベーター更新工事のため臨時休館

公益財団法人神奈川文学振興会令和3(2021)年度予算書

一般会計収入

(単位 千円)

大科目	中科目	令和3年度	令和2年度	差異(R3-R2)	備考
基本財産運用収入		210	387	△ 177	
	基本財産運用収入	210	387	△ 177	(財団本部)基本財産の利息収入
特定資産運用収入		1,605	1,605	0	
	受取利息収入	5	5	0	(財団本部)特定資産の利息収入
	著作権料収入	1,600	1,600	0	(財団本部)広津和郎・桃子・中野孝次ほか著作権料等
会費収入		2,000	3,000	△ 1,000	
	友の会費収入	900	1,900	△ 1,000	(財団本部)
	支援する会費収入	1,100	1,100	0	(財団本部)
事業収入		4,987	7,630	△ 2,643	
	自主事業収入	4,987	7,630	△ 2,643	(財団本部)複写料金収入等
雑収入		369	374	△ 5	
	雑収入	369	374	△ 5	(財団本部)受取利息等
一般会計収入計		9,171	12,996	△ 3,825	

特別会計収入

(単位 千円)

大科目	中科目	令和3年度	令和2年度	差異(R3-R2)	備考
特定資産運用収入		15	15	0	
	受取利息収入	15	15	0	(指定管理)特定資産の利息収入
指定管理料等		410,043	407,171	2,872	
	神奈川近代文学館維持運営収入	140,851	139,593	1,258	施設維持運営に関する指定管理料収入
	近代文学館事業収入	269,192	267,578	1,614	展覧会等事業に関する指定管理料収入
事業収入		13,589	15,988	△ 2,399	
	利用料金収入	8,059	9,259	△ 1,200	入館料、会議室使用料収入
	事業収入	5,530	6,729	△ 1,199	講演会受講料、特別展図録販売収入等(旧文字活字振興事業を含む)
立替金収入		157	157	0	
	立替金収入	157	157	0	喫茶室光熱費立替金収入
雑収入		252	538	△ 286	
	広告料収入	252	538	△ 286	協賛広告料収入
特定預金取崩収入		39,474	41,994	△ 2,520	
	退職給付引当預金取崩収入	39,474	41,994	△ 2,520	定年退職者
特別会計収入計		463,530	465,863	△ 2,333	
収入合計		472,701	478,859	△ 6,158	

一般会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	令和3年度	令和2年度	差異(R3-R2)	備考
管理費(財団本部)		8,671	11,996	△ 3,325	
	役員報酬	2,010	2,010	0	理事会、評議員会開催経費等
	人件費支出	3,311	4,981	△ 1,670	職員の給料手当等
	租税公課支出	790	1,074	△ 284	消費税等
	会議費支出	27	121	△ 94	
	事務費支出	1,936	3,083	△ 1,147	本部公益目的事業経費、消耗品費等
	刊行物出版費支出	597	727	△ 130	館報等印刷製本費
特定資産取得支出		500	1,000	△ 500	
	中野・広津基金預金支出	500	1,000	△ 500	広津和郎・桃子・中野孝次ほか著作権料
一般会計支出		9,171	12,996	△ 3,825	

特別会計支出

(単位 千円)

大科目	中科目	令和3年度	令和2年度	差異(R3-R2)	備考
事業費(文学館維持運営・事業費)		463,530	465,863	△ 2,333	
	人件費支出	240,104	239,401	703	職員の給料手当、観覧料徴収事務職員給与等
	退職手当金支出	39,474	41,994	△ 2,520	
	消費税等支出	22,322	21,716	606	消費税等
	事務費支出	2,293	2,195	98	事務用消耗品等
	維持費支出	98,441	99,641	△ 1,200	警備、清掃委託料、リース料、光熱水費等
	資料管理業務電算化事業費支出	18,046	18,046	0	電算機リース料等
	資料調査収集整理費支出	3,011	2,591	420	資料調査、収集、整理に伴う消耗品等、文庫目録印刷製本費
	展示費支出	30,686	31,126	△ 440	特別展開催経費、資料複製費等(ビデオ制作費、講演会講座開催費、販売用図録作成費等含む)、(以下旧文字活字振興事業)キッズクラブ事業、文学作品に親しもう、生涯学習支援事業、図書館等連携事業、館報等印刷製本費(指定分)
	資料等整備事業費支出	9,153	9,153	0	資料購入費
特別会計支出		463,530	465,863	△ 2,333	

支出合計		472,701	478,859	△ 6,158	
------	--	---------	---------	---------	--

# 令和2(2020)年度事業報告書及び決算報告書

## 事業報告書

### ◆ 令和2年度事業の大幅な変更について

令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年3月初旬から県の要請により始まった臨時休館措置が新年度に入った後も継続され、その後、国の緊急事態宣言解除を受け、6月13日(土)に感染症対策を講じた上で再開館した。

しかし再び、コロナ第3波の影響で令和3年1月12日(火)から3月14日(日)まで臨時休館した。年度内の臨時休館日数は予定していた開館日数の約4割に達した。

令和2年度はこのような未曾有の事態により、以下のとおり大幅な事業計画の変更を余儀なくされた。

### ○ 展示室の休室

期間 令和2年4月1日(水)～6月12日(金) (休室した日数：60日間)

令和3年1月12日(火)～3月14日(日) (休室した日数：54日間)

### ○ 展覧会会期の変更

当初県から出ていた令和2年8月31日(月)までの全館休館要請を受け、会期変更

- ・ 特別展 「大岡昇平の世界展」

→令和2年春を秋に延期

- ・ 企画展・収蔵コレクション展19「没後10年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまらず」

→令和2年5月を令和3年5月に延期(収蔵コレクション展20)

- ・ 企画展 「佐藤さとる展ー『コロボックル物語』とともにー」

→令和2年夏を令和3年夏に延期

- ・ 特別展 「創刊100年記念展 永遠に『新青年』なるものーミステリー・ファッション・スポーツー」

→令和2年秋を令和3年春に延期

- ・ 特別展 「樋口一葉展ーわが詩は人のいのちとなりぬべき」

→令和3年春を令和3年秋に延期

### ○ 講演会・講座・対談・朗読会等の開催日変更

展覧会会期の変更により延期等

### ○ 会議室の利用停止

県要請に従い利用自粛要請から利用中止措置へ変更

令和2年4月1日(水)～4月9日(木) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)

4月10日(金)～8月31日(月) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(利用全面停止)

令和3年1月12日(火)～3月31日(水) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)

### ○ 閲覧室の休室

令和2年4月1日(水)～6月12日(金) (休室した日数：62日間)

令和3年1月12日(火)～3月19日(金) (休室した日数：48日間)

※電話や電子メール等によるレファレンス、郵送複写の問合せには対応

閲覧室展覧会関連読書コーナーは、展覧会会期に合わせ変更

## 1 理事会

第23回（通算第91回：みなし決議に関する第23回理事会）

開催日 令和2年5月13日（水）

出席理事 理事全員からの書面による決議

- 議決事項
- 1 令和元（2019）年度事業報告及び決算報告について
  - 2 第10回評議員会の開催について

第24回（通算第92回）

開催日 令和3年3月10日（水）

出席理事 9人 出席監事 1人

- 議決事項
- 1 令和2（2020）年度事業計画の変更について
  - 2 令和2（2020）年度予算の補正について
  - 3 令和3（2021）年度事業計画及び予算について
  - 4 諸規程の変更について

## 2 評議員会

第10回（通算第70回：みなし決議に関する第10回評議員会）

開催日 令和2年5月27日（水）

出席評議員 評議員全員からの書面による決議

- 議決事項
- 1 令和元（2019）年度事業報告及び決算報告について

### 3 指定管理事業

#### (1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

##### ア 寄贈

図 書	2,005 冊	
雑 誌	3,159 冊	
特別資料	4,363 件	
計	9,527 冊(件)	寄贈者 812名

##### <令和2年度寄贈の主なもの>

- ・浦城幾世氏 井上靖文庫追加。井上の講演会記録、外国語訳著書など72点。
- ・庄野龍也氏 庄野潤三文庫追加。「大部屋の人たち」「北風と靴」「作業療法室」「さくらんぼジャム」「杖」「Dデイ」「同室の人」「鳥の水浴び」「夏の重荷」「庭の小さなばら」「庭のつるばら」「ピアノの音」「逸見小学校」「山田さんの鈴虫」ほか原稿、庄野宛阿川弘之、飯田龍太、井伏鱒二、伊馬春部、遠藤周作、尾崎一雄、小沼丹、河上徹太郎、河盛好蔵、菊池重三郎、小島信夫、阪田寛夫、司馬遼太郎、柴田錬三郎、島尾敏雄、新藤純孝、永井龍男、富士正晴、古山高麗雄、三浦哲郎、安岡章太郎、結城信一、吉行淳之介ほか諸家書簡など4,500点。
- ・佐藤まどみ氏 佐藤さとの文庫追加。『てのひら島はどこにある』草稿、『おしゃべりゆわかし』原稿、「天狗童子」原稿・創作メモ、『コロボックルに出会うまで 自伝小説サトルと『豆の木』』『コロボックル物語・番外篇 ブドウ屋敷文書の謎』の出力原稿、『オウリィと呼ばれたころ』手入校正刷、1959年10月に行われた『だれも知らない小さな国』出版記念会の寄書、写真、芳名帳、出欠返信葉書、祝電、関連のスクラップブック。佐藤宛末吉暁子、平塚武二ほか書簡、「机上庵」陶印、『海の志願兵 佐藤完一の伝記』関連資料、小学校時代の習字・絵、手塚治虫画「少女の友」マスコットキャラクター「ピコちゃん」原画、著書、「豆の木」などの掲載誌、佐藤旧蔵の『小学生全集』、雑誌「やまびこ」など450点。
- ・小池信雄氏 橋本治文庫追加。『男の編み物、橋本治の手トリ足トリ』原稿、橋本制作の切り絵、セーターなど5点。
- ・司修氏 氏制作の三浦哲郎『少年賛歌』『冬の雁』装幀原画、『野』『百日紅

の咲かない夏』『真夜中のサーカス』の貼り合わせ装幀原画、『木馬の旗手』限定版挿絵原画と、氏宛三浦書簡など6点。

- ・河内紀氏 村井弦斎『HANA』（英文）の日本語による草稿、「男女恋愛論（三）」ほかの原稿、「百道楽」シリーズの構想メモ、「食道楽」ほか創作ノート、弦斎の妻・多嘉子が家族の動向を記した日記など村井米子旧蔵資料32点。
- ・上野千鶴子氏 氏宛江藤淳書簡1通。
- ・丹羽瀬淳子氏 富永太郎の「国語綴り方帳」、油彩画「フリージア」、富永次郎発行の私家版『富永太郎詩集』など23点。
- ・福岡澄恵氏 吉野秀雄「薬師如来坐像（新薬師寺）」原稿。
- ・石丸麗子氏 雑誌「明星」（第1次）、「文学界」（女学雑誌社）全揃い、「トキハギ」創刊号など160冊。
- ・長崎和枝氏 長崎源之助資料追加。少年時代のアルバム、秋田雨雀、神沢利子、坪田譲治、平塚武二らの書簡と肖像写真など69点。
- ・小泉賢吉郎氏 バーバラ・ルーシュ宛江藤淳、加藤周一、河野多恵子、司馬遼太郎、武満徹書簡など33点。
- ・桑原保氏 吉田絃二郎書画軸など14点。
- ・長田鞆繪氏 大岡昇平文庫追加。富永次郎宛大岡書簡、大岡宛日夏耿之介、福田恆存書簡、遺品の拡大鏡、サングラス、眼鏡、司修画『少年』装幀原画、『野火』愛蔵版（限定20部発行）の1番など12点。
- ・桜田良彦氏 大岡昇平「暗号手」に関連する氏宛大岡書簡など2点。
- ・神西敦子氏 三島由紀夫から贈られたペンダント・トップ、三島夫人・瑤子氏制作のオペラバッグ、ネックレス、瑤子氏ゆかりのブローチ、神西清夫人・百合子氏宛の三島『午後の曳航』献呈署名本など、神西清文庫追加ほか29点。
- ・齋藤喜美子氏 北杜夫『さびしい乞食』『さびしい姫君』特装限定版、『幽霊』限定版、『羽蟻のゐる丘・蝦蟇』著者愛蔵本など5冊。
- ・白石省吾氏 大岡昇平「暑い夏」「河口湖日記」「『レイテ戦記』を直す」原稿、手入校正刷など5点。
- ・宇佐美久美子氏 佐々木基一油彩画1点。

- ・ 福田逸氏 雑誌「聲」の封筒印刷用題字銅版1点。
- ・ 吉田暁子氏 吉田健一文庫追加。吉田旧蔵の「Cambridge Clare Hall」図、吉田の肖像写真など13点。
- ・ 友田靖子氏 私家版『菊池香一郎詩集』限定97番と無番号の2冊。
- ・ 渡辺東氏 渡辺温のシルクハット、インバネス、渡辺啓助の草稿、自筆資料、旧蔵の図書雑誌など150点。

イ 購入

図 書	307 冊
雑 誌	1,680 冊
特別資料	9 件
計	1,996 冊(件)

<令和2年度購入の主なもの>

- ・ 特別資料  
中村光夫宛三島由紀夫書簡9通
- ・ 図書  
『英文学叢誌』第1輯(M37)、『新編加藤楸邨全句集』(R2)、『荷風全集』(T8~10)、夏目漱石『硝子戸の中』(T4)、『福原麟太郎著作目録』(H26)、『三浦哲郎全作品研究事典』(R2)、『近代戦争文学事典』(R2)、『文豪墓碑大事典』(R2)ほか
- ・ 雑誌  
「女の世界」(T4~6)、「海国少年」(T6)、「翰林」(S9~11)、「金の星」(T12~13)、「現実」(S9)、「講談雑誌」(S3~29)、「コドモノクニ」(T11~S12)、「詩文学」(S5~6)、「朱門」(T15)、「少女画報」(S7~13)、「少女の友」(M43~S27)、「少年倶楽部」(T15~S10)、「女子文芸」(M39)、「抒情詩」(T13)、「新声」(M32~41)、「真善美」(S21)、「青鞥」(M45~T4)、「太平洋詩人」(T15~S2)、「辻馬車」(T14~S2)、「日本の子供」(S14~16)、「批評」(S11~12)、「風車」(S3~5)、「文庫」(M37~42)、「都の花」(M24~26)、「民謡詩人」(S3~4)、「矛盾」(S3~5)、「令女界」(T15~S15)ほか

ウ 所蔵状況

図 書	500,420 冊
雑 誌	538,142 冊
特別資料	234,138 件
登録資料小計	1,272,700 冊(件)
未登録資料	約22,500 冊(件)
計	約1,295,000 冊(件) ※登録資料は閲覧が可能
寄託資料	12人 3,716件

- エ 電算入力 (令和2年度) (累計)
- |     |         |                       |
|-----|---------|-----------------------|
| 図 書 | 4,262 冊 | 488,873 冊(登録資料の97.7%) |
|-----|---------|-----------------------|

雑誌	5,577 冊	529,939 冊(登録資料の98.5%、タイトル22,475誌)
特別資料	7,079 件	227,462 件(登録資料の97.1%)
計	16,918 冊(件)	1,246,274 冊(件)

※登録資料のうち、電算未入力分は手書き台帳による登録

オ	整理済点数 (令和2年度)	(累計)
図書	3,111 冊	182,465 冊(登録資料の36.5%)
雑誌	3,897 冊	528,259 冊(登録資料の98.2%)
特別資料	3,800 点	125,070 点(登録資料の53.4%)
計	10,808 点	835,794 点(件)

#### カ その他の入力

- (ア) 雑誌特集名入力 雑誌169誌2,593冊について各冊データの特集名を入力。
- (イ) 移管資料データ作成 移管用の受入保留図書・雑誌779冊について各書誌を入力。
- (ウ) 資料画像データ作成 資料画像データ6,902件作成。
- (エ) 寄託資料データ作成 寄託資料受入データ2点について書誌を入力。

#### (2) 資料の複製

館蔵資料の中から複製を作製した。

##### <作製資料>

夏目漱石「思ひ出す事など」原稿、夏目漱石 夏目鏡子宛書簡 (M35.5.14)、夏目漱石 林原耕三宛書簡 ([T1].9.2)、夏目漱石 沼波瓊音宛書簡 (T2.8.8)、夏目漱石 赤木桁平宛書簡 (T4.10.26消印)、夏目漱石書「凧や海に夕日を吹き落す」「丸髷に結ふや咲く梅紅に」短冊、夏目漱石油彩画[紫陽花図]

#### (3) 展覧会・講演会等の開催

##### ア 特別展・企画展等の開催(関連講演会等も含む)

令和2年度総観覧者数は、8,902人(1日平均51人)

- (ア) 特別展「大岡昇平の世界展」
  - 会期 4月1日(水)～5月17日(日)
  - [6月12日(金)まで臨時休館※]
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館で秋に延期
- (イ) 企画展・収蔵コレクション展19「没後10年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまざー」
  - 会期 5月23日(土)～7月19日(日)
  - [6月12日(金)まで臨時休館※]
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館で令和3年度に延期
- (ウ) 企画展「佐藤さとの展ー『コロボックル物語』とともにー」
  - 会期 7月23日(木・祝)～9月27日(日)
  - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館の影響で令和3年度に延期

- (エ) 特別展「創刊100年記念展 永遠に『新青年』なるもの—ミステリー・ファッション・スポーツ—」  
 会期 10月3日(土)～11月29日(日)  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館の影響で令和2年度末に延期
- (オ) 特別展「樋口一葉展—わが詩は人のいのちとなりぬべき」  
 会期 令和3年3月20日(土・祝)～3月31日(水)  
 ※全体の会期は5月16日(日)まで  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館の影響で令和3年度に延期
- (カ) 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち展」第1部—夏目漱石から萩原朔太郎まで  
 夏目漱石、森鷗外、与謝野晶子、泉鏡花など明治・大正期に活躍し、神奈川県にゆかりの深い文豪たちを取り上げ、その人生と文学世界を紹介。併設して、近年新たに収蔵された夏目漱石資料をコーナー展示として展観。  
 会期 6月13日(土)～9月27日(日)  
 併設 コーナー展示「新収蔵・夏目漱石資料」  
 観覧者数 計2,374人(1日平均25人)
- (キ) 特別展「大岡昇平の世界展」  
 『野火』『俘虜記』『武蔵野夫人』『事件』など戦後文学史に名を残す多くの名作、話題作を著した作家・大岡昇平(1909-1988)の生涯と作品を紹介する特別展。当館所蔵の大岡昇平文庫資料を中心に構成。解説図録(B5判、64頁)を作成し頒布した。  
 会期 10月3日(土)～11月29日(日)  
 後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk  
 協賛 新潮社、中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会  
 広報協力 K A A T神奈川芸術劇場  
 編集委員 湯川豊  
 観覧者数 計4,440人(1日平均87人)

<特別展関連事業>

- ・講演会  
 期日 10月18日(日)(延期前日程:5月10日(日))  
 講師 池澤夏樹  
 演題 「『レイテ戦記』を読む」  
 (延期前の演題:「兵士の地理感覚と客観的世界像」)  
 入場者数 134人
- ・講演会  
 期日 11月14日(土)(延期前日程:4月29日(水・祝))  
 講師 島田雅彦  
 演題 「さすらう離脱者」  
 入場者数 125人
- ・講演会  
 期日 11月21日(土)(延期前日程:4月18日(土))  
 講師 湯川豊  
 演題 「大岡昇平文学の展開」

入場者数 113人

※来場を取りやめた参加者への頒布用等の目的でDVDを作成

- ・ギャラリートーク

期日 会期中に計6回開催

解説 展示担当者

入場者数 計104人

※ギャラリートークの日に限り、展示品の三八式歩兵銃に直接触れる体験会を実施。  
164人が体験した。

- (ク) スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」

金達寿（キムダルス 1920-1997）は戦中から約10年間に横須賀で暮らし、戦後、代表作「玄海灘」「太白山脈」などを著して在日朝鮮人作家の先駆者として活躍。後半生には朝鮮と日本の関わりを古代史から研究したライフワーク「日本の中の朝鮮文化」を纏めた。平成15（2003）年に受贈した金達寿文庫の資料を中心に展覧。手引き資料としてリーフレットと小冊子を作成し、無償配布した。

会期 12月12日（土）～令和3年3月14日（日）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館で令和3年1月12日（火）～3月14日（日）中断。令和3年に延期となった「三浦哲郎展」と同時に再開催。

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、t v k

協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第2部－芥川龍之介から中島敦まで

観覧者数 計688人（1日平均33人）

#### <企画展関連事業>

- ・上映会（感染症予防対策のため日程変更 入場者数を定員の50%に制限して開催）

期日 令和3年3月13日（土）（延期前日程：令和3年2月20日（土））

作品 「神々の履歴書」（監督・前田憲二）

入場者数 106人

- ・講演会（感染症予防対策のため日程変更 入場者数を定員の50%に制限して開催）

期日 令和3年3月14日（日）（延期前日程：令和3年3月7日（日））

出演 黒川創

演題 「いま、新しく読む金達寿」

入場者数 102人

- (ケ) 特別展「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの－ミステリー・ファッション・スポーツー」

大正から昭和初期のモダニズムの繁栄を象徴した総合雑誌「新青年」の創刊101年を記念した特別展。「新青年」は海外の文化や娯楽だけでなく、探偵小説、ミステリー、SFなど幅広いジャンルの文学を紹介。さらに江戸川乱歩、横溝正史、獅子文六、久生十蘭など多彩な作家を発掘し、日本のエンターテインメント文学興隆の源となった。解説図録（B5判、64頁）を作成し頒布した。

会期 令和3年3月20日（土・祝）～3月31日（水）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前予約者のみの観覧

※全体の会期は令和3年5月16日（日）まで

協力 成蹊大学図書館、二松学舎大学、

立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター

後援 一般社団法人日本推理作家協会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、  
神奈川新聞社、tvk

協賛 河出書房新社、光文社、国書刊行会、筑摩書房、東京創元社、博文館新社、  
京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する  
会

広報協力 2019文豪ストレイドッグス製作委員会、K A A T神奈川芸術劇場

編集委員 浜田雄介

観覧者数 計1,400人(1日平均140人)

・ギャラリートーク

期日 令和3年3月26日(金) ※会期中の毎週金曜日に計8回開催予定

解説 展示担当者

入場者数 計12人

#### イ 展覧会図録の刊行

特別展・企画展の手引き、資料として下記の図録を刊行し、希望者に頒布した。

- (ア) 「三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまずー」(B5判 本文32頁 2,000部 頒価600円)
- (イ) 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるものーミステリー・ファッション・スポーツー」(B5判 本文64頁 2,000部 頒価900円)

#### ウ 講演会・講座等の開催

- (ア) DVD上映会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]  
期日 8月9日(日)  
作品 「被爆とわたくし」
- (イ) 花音朗読コンサート(共催:語りと音楽・花音)[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]  
期日 9月12日(土)  
出演 語りと音楽・花音  
作品 「佐藤さとの世界」
- (ウ) 講演会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]  
期日 5月30日(土)  
出演 毬矢まりえ、森山恵  
演題 「世界文学としての『源氏物語』ー100年前にヨーロッパを魅了したアーサー・ウェイリー訳について」
- (エ) かなぶん連句会(後援:月刊「望星」)  
期日 12月13日(日)  
選者 小島ゆかり、辻原登、長谷川權  
題 「コロナ退散の巻」  
入場者数 81人
- (オ) 講演会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]  
期日 令和3年1月30日(土)  
出演 新保祐司  
演題 「ベートーヴェンと日本近代文学」
- (カ) かなぶん寄席 講談会

期日 令和3年3月27日(土) (延期前日程：令和2年3月28日(土))  
 出演 神田蘭  
 演目 「秋色桜」、森鷗外原作「最後の一句」、「伊達政宗堪忍袋」  
 入場者数 118人

エ 休館期間を中心に行ったオンライン事業

(7) パネル文学展「夏目漱石」をオンライン提供

県内類似施設が参加した「おうちでミュージアム&ライブラリー」に参加。パネル文学展「夏目漱石」をPDFデータ化、「おうちで会える夏目漱石」としてWEB上からダウンロード可能とし、学校でのオンライン授業等への活用を呼びかけた。(外出自粛期間中は個人によるダウンロードも可能とし、84人が利用した。)

その後、「中島敦」についてもPDF化。

(イ) ホームページの拡張

・「教育・キッズ」

5月から9月にかけて、新たにメニューを追加し、活用促進を図った。

・「デジタル文学館」

5月にメニューを新設し、展覧会の内容に関連した過去の講演会音声の一部及びフォトムービーを公開した。

コンテンツ名	公開日	視聴数
中島敦 横浜の日々 (フォトムービー)	5月19日(火)	1,108回
中島敦の南洋群島 (フォトムービー)	5月19日(火)	657回
獅子文六 アルバム『娘と私』(フォトムービー)	7月1日(水)	680回
獅子文六(岩田豊雄)のパリ(フォトムービー)	7月1日(水)	215回
獅子文六と横浜―「父の乳」から― (フォトムービー)	7月1日(水)	196回
窪島誠一郎講演「富永太郎の詩絵のこと―大岡昇平の思い出とともに」 (2007年)	10月10日(土)	207回
池澤夏樹講演「『レイテ戦記』を読む」 (「大岡昇平の世界展」記念講演/2020年)	11月29日(日)	306回
「民族詩人金芝河(キムジハ)の夕べ」 における金達寿の所感(音声)	令和3年1月17日(日)	91回
島田雅彦講演「さすらう離脱者」 (「大岡昇平の世界展」記念講演/2020年)	令和3年2月11日 (木・祝)	293回
小林信彦講演「乱歩の二つの顔」 (「大乱歩展」記念講演/2009年)	令和3年3月20日 (土・祝)	237回

・「文学散歩MAP」

7月にメニューを新設し、「横浜・山手周辺文学散歩」ページを公開した。

- ・ 展覧会写真等の公開  
「金達寿展」会期の臨時休館中の令和3年1月、利用促進のためにホームページに会場配布用リーフレットのPDF（ダウンロード可）及び会場風景写真を掲載した。
- ・ 多言語対応  
Google自動翻訳による英中韓国語等の多言語化リンクの提供を開始した。
- ・ かなぶんキッズクラブ「紙芝居がはじまるよ！」オンライン公開  
令和3年3月実施予定であったイベントをオンライン公開した。  

期日	令和3年3月26日(金)～3月31日(水)（令和3年度も引き続き公開）
出演	山下康
作品名	「人間愛の金メダル」、「天女と五頭竜 藤沢の民話より」
視聴数	190回、154回

#### (4) 各種行事の開催

##### ア 子ども向け行事

###### (ア) 夏の文学館スタンプラリー2020

鎌倉文学館と協力して夏休みの子どもの向け企画としてスタンプラリーを開催。[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

期間 7月23日(木・祝)～9月27日(日)

###### (イ) WEBで開催！ミュージアム・ミッション2020

中区の6施設及び団体で協力して夏休みの子どもの向け企画として開催。

期間 8月1日(土)～8月30日(日)

参加来館者数 特設WEBサイト上での開催

###### (ウ) かなぶんキッズクラブ

###### ・「子ども映画会」

期日 8月5日(水) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

上映作品 アニメーションを中心に児童向け映画

期日 8月6日(木) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

上映作品 アニメーションを中心に児童向け映画

期日 令和3年3月30日(火)

上映作品 「だるまちゃんとだいこくちゃん」ほか

入場者数 107人

###### ・「紙芝居がはじまるよ！」

期日 8月19日(水) [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

出演 山下康

作品名 オリジナルの紙芝居作品

期日 令和3年3月26日(金)～

出演 山下康

作品名 「人間愛の金メダル」ほか

入場者数 [新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン公開のみ]

###### ・「絵本であそぼ！」／ブックトーク [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期]

期日 8月29日(土)

出演 よこはま文庫の会

作品名 「佐藤さとるさんのお話は、ふしぎがいっぱい」

イ 学校教育連携事業

(ア) パネル展の実施

令和2(2020)年度中学、高校等へのパネル展提供 21校 8,568人

期 間	パネル展名称	共催者名/会場	入場者数
9月24日(木)～9月25日(金)	森鷗外	県立川和高等学校	1,000人
9月24日(木)～10月16日(金)	中島敦 太宰治	県立川崎高等学校	542人
10月7日(水)～10月30日(金)	夏目漱石	玉川学園	1,297人
10月8日(木)～10月9日(金)	中島敦	県立西湘高等学校	268人
10月19日(月)～11月6日(金)	森鷗外	横浜市立大鳥中学校	295人
10月31日(土)～11月6日(金)	夏目漱石	県立厚木商業高等学校	100人
11月4日(水)～11月26日(木)	夏目漱石	県立横須賀高等学校	1,054人
11月6日(金)～12月14日(月)	太宰治	県立津久井浜高等学校	1,235人
11月7日(土)	中島敦	県立厚木清南高等学校	261人
11月9日(月)～11月20日(金)	夏目漱石	県立茅ヶ崎西浜高等学校	300人
11月10日(火)～11月24日(火)	夏目漱石	県立逗子高等学校	483人
11月18日(水)～11月30日(月)	夏目漱石	県立横浜南陵高等学校	100人
11月19日(木)～12月1日(火)	太宰治	捜真女学校	140人
11月25日(水)～12月24日(木)	コホヱツクル物語	東京純心女子高等学校	500人
令和3年2月8日(月)～3月5日(金)	太宰治	横浜雙葉中学高等学校	200人
3月24日(水)～3月25日(木)	中島敦	県立金井高等学校	52人

授業・パネル文学展「おうちで会える夏目漱石」

期 間	学校名	用 途	利用者数
5月11日(月)～5月25日(月)	捜真女学校	オンライン授業	157人
5月11日(月)～6月7日(日)	横浜市立みなと総合高等学校	オンライン授業	235人
5月13日(水)～6月1日(月)	県立茅ヶ崎西浜高等学校	展示	20人
5月28日(木)～6月30日(火)	東京純心女子高等学校	オンライン授業	300人
9月1日(火)～9月30日(水)	信州大学教育学部英語教育 コース	オンライン授業	29人

(イ) その他各種事業の実施

- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会  
 期日 5月23日(土)  
 事業名 令和2年度総会及び生徒研修会(ビブリオバトル準備会)  
 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会  
 期日 7月25日(土)

- 事業名 第9回ビブリオバトル&かながわ高校生POPフェスタ  
生徒研修会
- 会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
- ・神奈川県立総合教育センター研修講座[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
- 共催 神奈川県立総合教育センター
- 期日 8月4日(火)
- 事業名 国語の授業づくり研修講座及び施設見学
- 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
- 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
- 期日 8月30日(日)
- 事業名 生徒研修会(図書館報コンクール準備会)
- 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・横浜国立大学大学院「教育インターン」ゼミ
- 共催 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミ
- 期日 9月8日(火)
- 事業名 横浜国立大学大学院「一柳ゼミ・教育インターンin文学館」
- 参加人数 4人
- 会場 神奈川近代文学館 本館特別会議室
- ・文字・活字文化の日記念行事
- 期日 10月27日(火)
- 内容 観覧料無料、「大岡昇平の世界展ギャラリートーク」、展示観覧者を対象に  
「大岡昇平の世界展」の図録など、ミュージアムグッズを抽選でプレゼント
- 会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
- 参加人数 37人(ギャラリートーク)
- ・神奈川大学国際日本文化学科開講授業
- 共催 神奈川大学国際日本学部
- 期日 10月29日(木)
- 事業名 授業連携「日本文学概論B」第5回 神奈川近代文学館の紹介
- 会場 オンライン
- 解説等 総務課職員
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
- 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
- 期日 11月15日(日)
- 事業名 第9回図書館報コンクール
- 参加人数 53人
- 会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
- ・神奈川県高等学校教科研究会国語部会
- 共催 神奈川県高等学校教科研究会国語部会

- 期日 11月29日(日)
- 事業名 令和2年度郷土文学資料実地調査
- 内容 大岡昇平展観覧、展示説明
- 参加人数 18人
- 会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- ・神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]
- 共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
- 期日 令和3年1月23日(土)
- 事業名 生徒研修会[第9回ビブリオバトルをオンライン開催予定だったが、中止]
- ・神奈川県子ども読書活動推進フォーラム[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施予定日に動画収録し、講演のみ令和3年2月9日(火)～「かなちゃんTV」で配信]
- 主催 神奈川県立図書館、神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会
- 期日 12月12日(土)
- 内容 講演：浜田桂子「あなたが生まれたのは、すごいこと」  
事例発表・実演：依田和子「おはなし わっくわっく」[中止]
- ・文豪ストレイドッグス×新青年展コラボレーション
- 期日 令和3年3月20日(土・祝)～3月31日(水)
- ※全体の期間は5月16日(日)まで
- 協力 KADOKAWA
- 内容 関連書籍の提示で缶バッジプレゼント、展示ワークシート参加者へのクリアファイルプレゼント
- 参加人数 915人

(5) 利用状況等

ア 閲覧室の利用状況

(ア) 利用者数	2,250人(開室日数182日 1日平均12.4人)
(イ) レファレンス件数	134件
(ウ) 複写サービス	431件 12,287枚

イ 特別資料の利用

(ア) 資料の閲覧	64件	2,009点
(イ) 資料の貸出	8件	146点
(田山花袋記念文学館「江見水蔭 無名の花袋を支えた小説家」展ほか類似施設の特 別展)		
(ウ) 写真の撮影	31件	213点
(エ) 写真の貸出	84件	249点

ウ 特別資料データのネット公開

原稿、自筆資料、書簡など2019年度の受入データのうち6,179件を新たに加え、累計約23万4千点のデータがインターネットで検索可能となった。

特別資料検索利用登録者 111人(累計2,380人)

エ 神奈川近代文学館ホームページの公開  
アクセス数 146,843件（うち、蔵書検索アクセス数 39,171件）

オ 機関紙の発行  
機関紙「神奈川近代文学館」第148号から第151号を4、7、10月、令和3年1月に発行。

カ 会議室の利用状況

会議室名	利用回数	利用人数
小会議室	41回	292人
中会議室	49回	1,263人
和室	41回	269人
ホール	13回	1,090人
計	144回	2,914人

#### 4 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

- ・特集・夏目漱石全集 6月13日(土)～9月27日(日)
- ・特集・大岡昇平 10月3日(土)～11月29日(日)
- ・特集・金達寿 12月12日(土)～令和3年3月14日(日)

[臨時休館のため令和3年1月12日(火)～3月14日(日)中断]

- ・特集・雑誌「新青年」3月20日(土・祝)～3月31日(水)[事前予約者のみ]

(2) 神奈川近代文学館懇話会

第12回[会合中止]

開催日 [新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会合中止]

- 文書報告
- 1 令和2年度の主な事業実績について
  - 2 令和3年度の展示スケジュールについて

(3) 神奈川近代文学館友の会

ア 会員に、機関紙の無料配布、展覧会への招待、文学講座等への優待を行った。

会員数 868人（令和3年3月末現在）

イ 友の会の会員の集い及び会員以外も参加できる講座を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、友の会の集いは中止、講座は次年度に延期となった。

期日 6月27日(土)

[延期後]

期日 令和3年2月6日(土)

内容 友の会会員の集い、金達寿展ギャラリートーク、映画「江戸時代の朝鮮通信使」上映会

ウ 友の会文学講座

期日 6月27日(土)

講師 勝又浩

演題 「三浦哲郎一家霊を負った人」

エ 文学散歩－近隣施設や県内外の文学ゆかりの地を訪ねる予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(ア) 「大磯文学散歩」

[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

コース：大磯郷土資料館～旧吉田茂邸～澤田美喜記念館～旧島崎藤村邸

期日 5月8日(金) 5月12日(火) 5月26日(火)

(4) 神奈川近代文学館を支援する会

会員数 104名(125口)

特別展、企画展、常設展への協賛

紹介状等により会員を募り、会員に特別展等の広報協力を呼びかけた。

総会を兼ねた神奈川近代文学館懇話会会員との懇親会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(5) 博物館実習・インターンシップ・教員社会体験研修の実施

・各大学等から博物館実習生を受け入れ予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(6) 他館等への後援など

ア 共催事業

(ア) 特別展「大岡昇平の世界展」記念上映会

共催 文芸映画を観る会

期日 11月6日(金)、7日(土) (延期前日程：4月10日(金)、11日(土))

上映作品 大岡昇平原作「野火」(監督・塚本晋也)

(同時上映 メイキング「塚本晋也解説『野火』20年の軌跡」)

入場者数 計232人

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール

イ 後援事業

(ア) 大衆文学研究会神奈川支部研究例会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

主催 大衆文学研究会神奈川支部

期日 4月25日(土)、6月20日(土)、9月26日(土)、11月21日(土)

内容 写真絵本『私はあいちゃんのランドセル』(写真・文 菊池和子)

写真絵本原画展示、読み聞かせ、スライドトーク、朗読

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(イ) 大佛次郎研究会公開発表会[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館

期日 4月25日(土)、11月27日(金)

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール、中会議室

(ウ) 小説『門』発表110年記念企画「新感覚で語る『門』」[新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止]

主催 鎌倉漱石の会

期日 6月20日(土)

内容 シンポジウム(出演：神野紗希、今野真二、堀真潮)

朗読(出演：葉月のりこ、今井理恵子、二宮由美)

会場 鎌倉円覚寺塔頭「帰源院」

(エ) 第1回「フクシマ 10年目の伝言」「私はいちちゃんのランドセル―福島原発事故の記録」

主催 写真家・菊池和子さんと学ぶ会

協力 よこはま文庫の会世話人有志

期日 9月5日(土)

内容 写真絵本『私はいちちゃんのランドセル』(写真・文 菊池和子)  
写真絵本原画展示、読み聞かせ、スライドトーク、朗読

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(オ) 第2回「フクシマ 10年目の伝言」「福島 芸能の灯 消さず―震災を生きる人々」

主催 写真家・菊池和子さんと学ぶ会

協力 よこはま文庫の会世話人有志

期日 9月27日(日)

内容 『福島 芸能の灯 消さず』写真パネル展、スライドトーク

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

(カ) 第5回「ゆらむろ忌」

主催 大熊弁玉研究会

期日 10月17日(土)[中止]

内容 「大熊弁玉」の概要: 「弁玉の長歌」(田中仁)、  
「弁玉の交友」(増田恒男)  
朗読・解説「大熊弁玉―女性の哀愴を詠う」(山根基世)

会場 三宝寺本堂(神奈川区)

(キ) 吉里吉里忌2020

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 11月15日(日)

講師 鵜山仁、五木寛之ほか

会場 山形県川西町フレンドリープラザ

(ク) 第5回Wikipediaブンガク

主催 Wikipediaブンガク実行委員会、神奈川県立図書館

期日 10月25日(日)

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

参加者数 19人

## ウ 協力事業

(ア) 第13回「かながわ子ども・子育て支援月間」

主催 神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

期間 8月

協力事業 「文学の森へ 神奈川と作家たち展 夏目漱石から萩原朔太郎まで  
コーナー展示: 新収蔵・夏目漱石資料」

(イ) かながわ教育月間

主催 神奈川県教育委員会教育局総務室

期間 10月1日(木)~11月3日(火・祝)

協力事業 「文学の森へ 神奈川と作家たち展 夏目漱石から萩原朔太郎まで  
コーナー展示: 新収蔵・夏目漱石資料」  
「大岡昇平の世界展」

(ウ) なか区ブックフェスタ2020

主催 なか区ブックフェスタ実行委員会

期日 10月1日(木)～11月30日(月)

(エ) 建築家・浦辺鎮太郎の仕事～3つの建物の魅力をめぐるウォーキング～

主催 大佛次郎記念館

協力 株式会社浦辺設計、横浜開港資料館

期日 11月23日(月・祝)

講師 株式会社浦辺設計 代表取締役 西村清是

コース 横浜開港資料館～神奈川近代文学館～大佛次郎記念館

参加者数 23人

※「建築家・浦辺鎮太郎の仕事 横浜展—都市デザインへの挑戦」展覧会にも協力

(会期：11月14日(土)～12月13日(日) 会場：横浜赤レンガ倉庫1号館)

前年度の倉敷展の制作に協力したものが巡回された。

展覧会終了後、1984年竣工時の神奈川近代文学館建築模型(神奈川大学工学部建築学科製作)を受贈

(オ) 第15回横浜山手芸術祭

主催 横浜山手芸術祭実行委員会

期間 [中止]

(カ) 「神奈川新聞」イマカナ 文化欄への寄稿

執筆 展示課職員

掲載 大岡昇平展 10月19日(月)、26日(月)

金達寿展 令和3年1月25日(月)、2月1日(月)

(キ) 県企画提供番組への出演

・KANAGAWA M u f f i n (FMヨコハマ)

放映・放送 10月17日(土)

タイトル 秋の文学散歩

出演 総務課職員

・カナフルTV (t v k)

放映・放送 10月25日(日)

タイトル 秋の文学散歩!～神奈川県文豪ゆかりの地を訪ねる～

出演 総務課職員

(ク) 『『新青年』名作コレクション』刊行への協力

発行元 株式会社筑摩書房

発行日 4月12日(日)

## 5 役員等に関する事項

### (1) 顧問に関する事項(令和3年3月31日現在)

顧問数 3人  
顧問名簿 安西 篤子 黒岩 祐治 林 文子

### (2) 役員に関する事項(令和3年3月31日現在)

役員数 12人  
代表理事 1人 業務執行理事 2人  
理事 7人 監 事 2人  
役員名簿 理事長(代表理事)  
辻原 登  
副理事長(業務執行理事)  
長谷川 權  
専務理事(業務執行理事)  
清原 康正  
(理事)  
荻野 アンナ 尾崎 真理子 佐藤 宗子  
新保 祐司 富岡 幸一郎 藤沢 周 八木 幹夫  
(監事)  
竹口 秀夫 永峰 潤

### (3) 評議員に関する事項(令和3年3月31日現在)

評議員数 13人  
評議員名簿 太田 治子 小泉 浩一郎 三枝 昂之  
志村 有弘 司 修 新倉 俊一  
蜂飼 耳 春名 徹 復本 一郎  
富士川 義之 宮川 健郎 宮坂 覺  
林 淑 美

### (4) 役員・評議員の異動に関する事項

役員  
の異動  
なし  
評議員  
の異動  
なし

(5) 神奈川県近代文学館懇話会に関する事項(令和3年3月31日現在)

懇話会員数 76人

懇話会員名簿

(会長)

三木 卓

(幹事長)

山田 宗睦

(会員)

青木 幸恵

青野 聰

秋山 理砂

新井 満

荒俣 宏

安西 篤子

伊井 直行

飯塚 容

江森 國友

太田 治子

荻野アンナ

尾崎左永子

尾崎真理子

勝又 浩

加藤 種男

禿 慶子

川村 湊

川本 三郎

紀田順一郎

北方 謙三

清原 康正

黒井 千次

黒岩 祐治

小泉浩一郎

紅野 謙介

小玉 晃一

三枝 昂之

西郷 公子

斎藤 栄

佐藤 宗子

佐藤 裕子

島田 雅彦

志村 有弘

新保 祐司

鈴木 健次

高田久美子

鷹羽 狩行

竹口 秀夫

千葉 俊二

司 修

辻原 登

富岡幸一郎

永峰 潤

縄田 一男

南原 幹雄

新倉 俊一

西木 正明

長谷川 權

蜂飼 耳

馬場あき子

林 文子

春名 徹

日高 昭二

平山 周吉

福島 俊彦

福田 美鈴

復本 一郎

富士川義之

藤沢 周

松沢 成文

松信 裕

黛 まどか

丸山 孝

水原 紫苑

宮川 健郎

宮坂 覺

八木 幹夫

山崎 洋子

山下 真史

山田 太一

山中 恒

山本 道子

林 淑 美

涌田 佑

# 決算報告書

## 1. 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

〈事業活動収支の部〉  
〈事業活動収入〉

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産運用収入		387,000	0	387,000	310,028	76,972	
	基本財産利息収入	387,000	0	387,000	310,028	76,972	
特定資産運用収入		1,620,000	0	1,620,000	1,610,017	9,983	
	特定資産利息収入(財団)	5,000	0	5,000	3,936	1,064	
	特定資産利息収入(指定)	15,000	0	15,000	10,011	4,989	
	著作権料収入(財団)	1,600,000	0	1,600,000	1,596,070	3,930	
会費収入		3,000,000	△ 260,000	2,740,000	2,747,000	△ 7,000	
	友の会会費収入	1,900,000	△ 260,000	1,640,000	1,497,000	143,000	補正は会費収入の減
	支援する会費収入	1,100,000	0	1,100,000	1,250,000	△ 150,000	
指定管理料等		407,171,000	5,689,000	412,860,000	412,860,000	0	
	近代文学館維持運営費収入	139,593,000	0	139,593,000	139,593,000	0	
事業収入	近代文学館事業収入	267,578,000	0	267,578,000	267,578,000	0	
	近代文学館感染症対策費収入	0	5,689,000	5,689,000	5,689,000	0	
		23,618,000	△ 16,314,000	7,304,000	7,475,099	△ 171,099	
立替金収入	利用料金収入	9,259,000	△ 6,300,000	2,959,000	2,919,330	39,670	補正は展示観覧料(入場料)収入、会議室貸出料収入の減
	事業収入(指定管理)	6,729,000	△ 5,060,000	1,669,000	1,598,042	70,958	補正は講演会等収入、刊行物販売収入の減
	自主事業収入	7,630,000	△ 4,954,000	2,676,000	2,957,727	△ 281,727	補正はグッズ等販売収入の減
立替金収入(指定)		157,000	0	157,000	72,482	84,518	
		157,000	0	157,000	72,482	84,518	
寄付金収入		0	180,000	180,000	200,000	△ 20,000	
	寄付金収入(財団)	0	180,000	180,000	180,000	0	
雑収入	寄付金収入(指定)	0	△ 400,000	512,000	479,608	32,392	
	受取利息収入	0	0	0	1,379	△ 1,379	
(事業活動収入計)	雑収入(財団)	374,000	0	374,000	161,575	212,425	
	雑収入(指定)	538,000	△ 400,000	138,000	316,654	△ 178,654	補正は広告等収入の減
		436,865,000	△ 11,105,000	425,760,000	425,754,234	5,766	

(単位 円)

大科目	中科目	予算額	補正予算額	流用額	合計	決算額	差異	備考
財団本部費		11,996,000	△ 4,134,000	0	7,862,000	7,856,229	5,771	
	報酬	2,010,000	△ 322,000	△ 9,000	1,679,000	1,678,902	98	補正は給与手当等の減
	人件費	4,981,000	△ 2,100,000	68,300	2,949,300	2,949,129	171	補正は給与手当等の減
	租税公課	1,074,000	△ 200,000	△ 40,000	834,000	833,742	258	補正は消費税等の減
	会議費	121,000	△ 100,000	△ 19,300	1,700	1,700	0	補正は会議費等の減
	事務費	3,083,000	△ 1,312,000	86,000	1,857,000	1,851,762	5,238	補正は消耗品費等の減
	刊行物出版費	727,000	△ 100,000	△ 86,000	541,000	540,994	6	補正は印刷製本費等の減
	指定管理費	465,863,000	△ 48,065,000	0	417,798,000	417,793,734	4,266	
	人件費	281,395,000	△ 41,994,000	462,022	239,863,022	239,862,879	143	補正は退職手当の減
	消費税等	21,716,000	0	△ 472,142	21,243,858	21,243,858	0	
事務費	2,195,000	0	2,620	2,197,620	2,197,592	28		
維持費	99,641,000	△ 2,871,000	1,193,194	97,963,194	97,963,171	23	補正は光熱水費等の減	
資料管理業務電算化事業費	18,046,000	0	△ 1,198,094	16,847,906	16,847,906	0		
資料調査・収集・整理費	2,591,000	0	456,000	3,047,000	3,046,948	52		
展示費	31,126,000	△ 3,200,000	△ 443,600	27,482,400	27,478,433	3,967	補正は印刷費、広告掲載費等の減	
資料等整備費	9,153,000	0	0	9,153,000	9,152,947	53		
<事業活動支出計>		477,859,000	△ 52,199,000	0	425,660,000	425,649,963	10,037	
<事業活動収支差額>		△ 40,994,000	41,094,000		100,000	104,271		

<投資活動収支の部>

<投資活動収入>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産取崩収入		0	0	0	0	0	
	定期預金取崩収入	0	0	0	0	0	
特定資産取崩収入		41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	
	退職給付引当資産取崩収入	41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	
<投資活動収入計>		41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	

<投資活動支出>

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産取得支出		0	0	0	1,345	△ 1,345	
	県公債取得支出	0	0	0	1,345	△ 1,345	県公債評価増を含む
特定資産取得支出		1,000,000	△ 900,000	100,000	100,000	0	
	中野・広津基金預金取得支出	1,000,000	△ 900,000	100,000	100,000	0	補正は中野・広津基金預金納入支出の減
<投資活動支出計>		1,000,000	△ 900,000	100,000	101,345	△ 1,345	
<投資活動収支差額>		40,994,000	△ 41,094,000	△ 100,000	△ 101,345		
<当期収支差額>		0	0	0	2,926		
前期繰越収支差合計額		113,264	0	113,264	113,264		
次期繰越収支差合計額		113,264	0	113,264	116,190		

## 2. 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	310,028	549,866	△ 239,838
特定資産運用益	1,610,017	1,371,948	238,069
受取会費	2,747,000	3,151,000	△ 404,000
事業収益	420,335,099	442,073,271	△ 21,738,172
受取寄付金	200,000	0	200,000
雑収益	552,090	643,829	△ 91,739
経常収益計	425,754,234	447,789,914	△ 22,035,680
(2) 経常費用			
事業費	423,036,785	442,060,648	△ 19,023,863
管理費	2,328,347	3,195,020	△ 866,673
経常費用計	425,365,132	445,255,668	△ 19,890,536
評価損益等調整前当期経常増減額	389,102	2,534,246	△ 2,145,144
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	△ 358,046	△ 358,046	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	△ 358,046	△ 358,046	0
当期経常増減額	31,056	2,176,200	△ 2,145,144
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収益	0	0	0
その他の固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	31,056	2,176,200	△ 2,145,144
一般正味財産期首残高	92,438,906	90,262,706	2,176,200
一般正味財産期末残高	92,469,962	92,438,906	31,056
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産期末残高	78,000,000	78,000,000	0
III 正味財産期末残高	170,469,962	170,438,906	31,056

# 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日

内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計				法人会計	内部取引 控除	合 計
	公0近代文学館維持運営事業		公2資料複写サービス事業		取①貸会議室事業		取②販売・企画編集事業				
	指定管理	財団本部	共通	小 計	取①貸会議室事業	取②販売・企画編集事業	小 計				
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	10,011	0	0	0	0	0	0	0	0	0	310,028
特定資産運用益	0	0	0	10,011	0	0	0	0	0	0	1,610,017
受取会費	415,639,082	0	0	1,373,500	1,373,500	0	0	0	0	0	2,747,000
事業収益	20,000	0	0	1,155,675	0	0	416,794,757	1,738,290	0	0	420,335,099
受取寄付金	389,136	0	0	20,000	0	0	0	0	0	0	200,000
雑収益	416,058,229	0	0	389,136	1,373,500	0	418,587,404	1,738,290	0	0	552,090
経常収益計	416,095,501	0	0	3,799,770	1,373,500	0	419,899,679	1,409,055	0	0	423,036,785
(2) 経常費用											
事業費	416,095,501	0	0	3,799,770	0	0	419,899,679	1,409,055	0	0	2,328,347
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	416,095,501	0	0	3,799,770	1,373,500	0	419,899,679	1,409,055	0	0	425,365,132
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 37,272	△ 4,408	△ 4,408	△ 2,644,095	1,373,500	△ 1,312,275	564,811	329,235	235,576	0	389,102
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046
当期経常増減額	△ 37,272	△ 4,408	△ 4,408	△ 2,644,095	1,373,500	△ 1,312,275	564,811	329,235	235,576	0	31,056
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
その他の固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	329,235	4,408	2,644,095	△ 1,373,500	1,604,238	△ 569,158	△ 4,347	△ 329,235	△ 239,923	△ 1,035,080	0
当期一般正味財産増減額	291,963	0	0	291,963	0	0	△ 4,347	0	△ 4,347	△ 4,347	31,056
一般正味財産期首残高	617,384	0	0	617,384	0	0	4,110,037	0	87,711,485	0	92,438,906
一般正味財産期末残高	909,347	0	0	909,347	0	0	4,105,690	0	87,454,925	0	92,469,962
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
III 正味財産期末残高	909,347	0	0	909,347	0	0	4,105,690	0	165,454,925	0	170,469,962

### 3. 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	41,274,388	86,004,535	△ 44,730,147
前払金	275,317	242,424	32,893
有価証券	0	0	0
前渡金	0	0	0
立替金	7,322	12,072	△ 4,750
売掛金	613,901	2,200,000	△ 1,586,099
商品	2,929,033	2,831,272	97,761
貯蔵品	2,187,183	2,000,113	187,070
流動資産合計	47,287,144	93,290,416	△ 46,003,272
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
投資有価証券	109,999,694	109,998,349	1,345
普通預金	0	0	0
基本財産合計	109,999,694	109,998,349	1,345
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	225,328,381	207,070,281	18,258,100
中野・広津基金引当資産	35,904,564	35,804,564	100,000
特定資産合計	261,232,945	242,874,845	18,358,100
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産	19,334,494	19,692,540	△ 358,046
その他の固定資産合計	19,334,494	19,692,540	△ 358,046
固定資産合計	390,567,133	372,565,734	18,001,399
資産合計	437,854,277	465,856,150	△ 28,001,873

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	35,584,573	82,162,466	△ 46,577,893
前受金	1,741,754	2,040,728	△ 298,974
預り金	4,879,607	4,293,769	585,838
流動負債合計	42,205,934	88,496,963	△ 46,291,029
2. 固定負債			
退職給付引当金	225,178,381	206,920,281	18,258,100
固定負債合計	225,178,381	206,920,281	18,258,100
負債合計	267,384,315	295,417,244	△ 28,032,929

<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産合計	78,000,000	78,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(78,000,000)	(78,000,000)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	92,469,962	92,438,906	31,056
一般正味財産合計	92,469,962	92,438,906	31,056
(うち基本財産への充当額)	(31,999,694)	(31,998,349)	1,345
(うち特定資産への充当額)	(35,904,564)	(35,804,564)	100,000
正味財産合計	170,469,962	170,438,906	31,056
負債及び正味財産合計	437,854,277	465,856,150	△ 28,001,873

# 貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	37,849,635	817,067	2,607,686	0	41,274,388
前払金	146,377	0	128,940	0	275,317
前渡金	0	0	0	0	0
立替金	7,322	0	0	0	7,322
売掛金	613,901	0	0	0	613,901
商品	859,330	2,069,703	0	0	2,929,033
貯蔵品	151,196	2,035,987	0	0	2,187,183
流動資産合計	39,627,761	4,922,757	2,736,626	0	47,287,144
2. 固定資産					
基本財産	0	0	109,999,694	0	109,999,694
特定資産	134,254,228	325,020	126,653,697	0	261,232,945
その他の固定資産	0	0	19,334,494	0	19,334,494
固定資産合計	134,254,228	325,020	255,987,885	0	390,567,133
資 産 合 計	173,881,989	5,247,777	258,724,511	0	437,854,277
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	35,030,599	342,673	211,301	0	35,584,573
前受金	10,762	0	1,730,992	0	1,741,754
預り金	3,677,053	474,394	728,160	0	4,879,607
流動負債合計	38,718,414	817,067	2,670,453	0	42,205,934
2. 固定負債					
退職給付引当金	134,254,228	325,020	90,599,133	0	225,178,381
固定負債合計	134,254,228	325,020	90,599,133	0	225,178,381
負 債 合 計	172,972,642	1,142,087	93,269,586	0	267,384,315
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産合計	0	0	78,000,000	0	78,000,000
(うち基本財産への充当額)			(78,000,000)		(78,000,000)
2. 一般正味財産					
一般正味財産	909,347	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
一般正味財産合計	909,347	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(31,999,694)	(0)	(31,999,694)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(35,904,564)	(0)	(35,904,564)
正味財産合計	909,347	4,105,690	165,454,925	0	170,469,962
負債及び正味財産合計	173,881,989	5,247,777	258,724,511	0	437,854,277

## 4. 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物質等	使用目的等	金 額
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金	現金預金合計	手元保管	運転資金として	451,213
		普通預金	運転資金として	
		三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指)		36,909,336
		横浜銀行 県庁支店		315,908
		三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		1,221,674
	三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		2,376,257	
				41,274,388
前払金	保険料に対する前払額	期間建運送保険等	275,317	
立替金			7,322	
売掛金			613,901	
商品	手元保管	収益事業商品として	2,929,033	
貯蔵品	手元保管	貯蔵用資料として	2,187,183	
<b>流動資産合計</b>				<b>47,287,144</b>
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	投資有価証券 基本財産合計	神奈川県債	満期保有目的で保有し、運用益を主に 法人事業の財源として使用している。	109,999,694
				109,999,694
特定資産	退職給付引当資産 預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定) 横浜銀行 県庁支店	従業員の退職金の支払いに備えて管理 している。	11,000,000
				117,352,806
				30,000,000
				4,850,788
				15,682,597
	普通預金 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定) 横浜銀行 県庁支店(本) 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	40,315,531		
	6,126,659			
			225,328,381	
	退職給付引当資産 合計			
その他の 固定資産	中野・広津基金引当 資産 預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 普通預金 三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本) 横浜銀行 県庁支店(本) 三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)	受贈した著作権資産による収益を基金 として運用し、法人事業等に資するた めの財源に使用している。	15,358,061
				12,038,500
				5,888,003
				2,620,000
				35,904,564
	中野・広津基金 引当資産合計			
	著作権資産	中野孝次等著作権	寄贈された中野孝次ほかの作品著作権 を資産管理したもの	19,334,494
	その他の固定資産 合計			19,334,494
<b>固定資産合計</b>				<b>390,567,133</b>
<b>資産合計</b>				<b>437,854,277</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払金	前受金 預り金	公益目的事業ほかに対する未払額	維持管理業務委託業務等に対する未払 い分	35,584,573
		公益目的事業ほかに対する前受額	次年度事業収入に対する前受収入分	1,741,754
		公益目的事業ほかに対する預り金	委託事業等に関する預かり分	4,879,607
<b>流動負債合計</b>				<b>42,205,934</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金の支払いに備えたもの	225,178,381
<b>固定負債合計</b>				<b>225,178,381</b>
<b>負債合計</b>				<b>267,384,315</b>
<b>正味財産</b>				<b>170,469,962</b>

## 5. 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 平成22年事業年度から「公益法人会計基準（平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会）」を適用しています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
有価証券…総平均法による原価法を採用しています。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
商品・貯蔵品 先入先出法による低価法を採用しています。
- (4) 著作権について  
当法人に寄贈された中野孝次氏等著作権については当法人の重要資産の一部として、著作者別による一括評価方法を用いて、その他の固定資産として計上しています。
- (5) 引当金の計上基準  
自己都合による期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上しています。
- (6) リース取引の処理方法  
ア. 所有権移転外ファイナンス・リース取引  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (7) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

### 2. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	109,998,349	1,345	0	109,999,694
小 計	109,998,349	1,345	0	109,999,694
特定資産				
退職給付引当資産	207,070,281	18,258,100	0	225,328,381
中野・広津基金引当資産	35,804,564	100,000	0	35,904,564
小 計	242,874,845	18,358,100	0	261,232,945
その他の固定資産				
著作権資産	19,692,540	0	358,046	19,334,494
小 計	19,692,540	0	358,046	19,334,494
合 計	372,565,734	18,359,445	358,046	390,567,133

### 3. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	109,999,694	78,000,000	31,999,694	0
小 計	109,999,694	78,000,000	31,999,694	0
特定資産				
退職給付引当資産	225,328,381	0	0	225,328,381
中野・広津基金引当資産	35,904,564	0	35,904,564	0
小 計	261,232,945	0	35,904,564	225,328,381
その他の固定資産				
著作権資産	19,334,494	0	19,334,494	0
小 計	19,334,494	0	19,334,494	0
合 計	390,567,133	78,000,000	87,238,752	225,328,381

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位 円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
神奈川県第189回公債	4,999,694	5,041,945	42,251
神奈川県第218回公債	10,000,000	10,084,810	84,810
神奈川県第227回公債	55,000,000	55,374,110	374,110
神奈川県第239回公債	20,000,000	19,873,860	△ 126,140
神奈川県第246回公債	20,000,000	19,964,640	△ 35,360
合 計	109,999,694	110,339,365	339,671

以 上

### 附属明細書

事業報告については附属明細書へ記述すべき該当事項がないので省略。また、特定資産の明細、引当金の明細についても財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略。